

サポート会員様版 【令和5年度 満足度調査 自由記述】

■サポート活動の感想

- ◎無理のない範囲での活動ができてありがたく思っています。
- ◎子供と大人との付き合いだから 時には難しいなと思う時もあり、中にはよく理解して接してくださる人もいてうれしく思う時もあります
- ◎元気な男の子のお世話はなかなかむずかしくなってきた、せっかくお話をいただいてもご要望にこたえられず申し訳なく思っています。
- ◎活動を始めたばかりで、少しずつ要領がわかってきましたのでご指導のほどよろしく願いいたします。
- ◎体調不安定な中 都度調整してくださり助かっております。微力ですが、今後とも活動したいのでよろしく願いいたします。
- ◎フルで介護の仕事をしている合間をみてサポートをさせていただいています。一番最初のサポートの子供さんが今は高校生、いまだに家族との交流があります。サポート中も楽しい時間を過ごせてよかったと思います。これからもよろしく願いします。
- ◎活動を通してママのお役に立てたことや、お子さんたちの笑顔や成長にやりがいを感じています。都合がつかず講座に申し込めないことがありましたが、可能な限り参加して知識を身に付けたいと思っています。
- ◎お世話になります。今年度でサポートをやめさせていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。
- ◎活動を休止しています 来年孫がうまれるのでなかなか活動ができなくて迷惑をおかけしております。できるようになりましたら、ご連絡いたします。
- ◎時間給の要求が時々わからなくなり、ご連絡して教えていただいています。ご迷惑をかけてすみません。3月までで一応、一件卒業しそうなので、伝えておきます。

【回答】

日々お忙しい中、サポート活動へのご協力感謝を申し上げます。子育て支援へのやりがい、お子様の成長、活動を終えても、地域交流が続いていらっしゃる事に、私共も嬉しく思います。活動の可能な範囲は、会員様の家庭や仕事の事情によって様々ですので、無理のない範囲で、引き続きご協力いただけますと幸いです。また、ご意見にある通り時間給(謝礼)の計算方法や、活動規定、書類の記入など、ご不明な点がございましたら、ご遠慮せずセンターまでご相談くださいませ。

■事業・講座について

◎3 か月ごとの通信なので、参加しようと思っても忘れてしまいます

【回答】

ご意見ありがとうございます。ファミサポ通信は、毎月月末にホームページにて掲載しております。他の広報として、LINE アプリにて「北区ファミリー・サポート・センター」を友だち追加を頂けますと、毎月センターから自動で通信が届きますので、よろしければご利用くださいませ。

(LINE 追加方法:ID 欄に「@3651kcym」と入力→ 北区ファミリー・サポート・センター表示 →友だち追加を選択)

◎実際に活動できたのが、1件しかないのが、あまりお役に立てていなくて申し訳ございません。

昨年 11 月に行われた発達に問題をかかえたお子さんの理解への講座は、とても良かったと思います。只今、親の介護に時間をとられるようになり、ファミサポの活動をお受けできませんが、続けてステップアップ講座のお知らせをいただきたいので、よろしく願いいたします。

【回答】

ご意見ありがとうございます。ご多忙のところ、活動と講座のご参加に感謝申し上げます。テーマが「発達障害や発達がきになる子と、保護者に寄り添う支援の為に」という事で、他会員様からも同様に、配慮のあるお子様への対応や、親御様(ペアレントメンター様)の気持ちを知る機会になったと好評をいただきました。

活動を一時休止されている会員様も、引き続き、講習会・交流会は参加できます。

今後ぜひ、ご都合が合いましたらご参加いただけますと幸いです。

■職員対応について

・いつも電話対応で丁寧にご親切に接していただきありがとうございます。お疲れ様です。

・対応に気配りが感じられます。

・ちょうど良いサポート時間でした 2024ねんはお子様たちが塾に通う事になりどのようになるかわかりませんがその際はまたご連絡させていただきます。いつもの確なアドバイスに感謝申し上げます。

・サポーターの立場にも気配りしていただき感謝しています。

・サポーターにも配慮して下さりやり易いです

・職員の方が色々お話をさせていただきとても助かっております。今後も無理ないようにサポートを続けられたらと思っております。

・とてもよく対応してくださっていると思います。

【回答】

ご意見ありがとうございます。ファミリー会員様、お子様の状況、活動内容が多様化しており、支援方法、謝礼計算、書類記入などが分かりづらいケースもあるかと存じます。

ご不明なことがございましたら、遠慮せず、センターまでご相談ください。

今後も、両会員様、お子様が地域の中で良好な関係が継続できるよう、職員一同努めて参ります。

■ご質問・ご要望

◎日中仕事をしているので、なかなか手伝えなくてすみません。ひとつだけお伝えしたいのは、

サポートした後に次のサポートの日を決めると、毎回前もってご連絡しなければいけない時が、少し大変でした。なんとかスムーズにできればいいなと思いました。

【回答】

ご意見ありがとうございます。サポート会員様には、お忙しいところ、いつも活動予定の連絡をいただき、感謝を申し上げます。マッチング後は、両会員様同士のお付き合いが密になりますが、活動予定を連絡いただくことで、センター側も活動の有無、追加、キャンセル状況の把握に繋がっています。(定期的なサポートも含む) また、連絡がないと、活動中に怪我や事故が起きた場合、未届けの活動として、補償保険の対象外になる可能性がございます。

活動連絡は、電話、メールにてご連絡お願い致します。閉館中の場合は、留守番電話にて、会員番号、会員名、お子様の名前、活動日時を残してください。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

◎若いサポーターがもっと増えると良いのですが

◎サポーター募集の回数を増やし、謝礼金をもう少し上げて良いのではないか。サポート会員数が増え、質の向上にも繋がると思う。

◎①国全体で子育て支援の中でサポートさんからファミリーさんへ支援活動できる体制をもう少し充実できるようにお願いしたいです。②報酬(謝礼)が少なく行政に働きかけて改善したらもう少しサポートする方が増えると思います。

◎いつもお世話になっております。コロナ禍にあっても子供のサポートをお願いしたいという要望は、あまり減らないようでした。これからは益々増えるかも知れないですね。サポート会員は増えているのでしょうか？正直時給 800 円は安いと思いますが、ファミリー会員からすればもっと安くしたい所でしょうね。時給 1000 円にして、行政が半分くらい持ってくれたら良いのになあ・・・などと考えてしまいます。

【回答】

ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の初期(令和2年)は、一時的にご依頼、活動数が減少しましたが、以降は、保護者の在宅ワーク中の一時預かりなど、コロナ禍だからこそその需要も増えてきました。

サポート会員数の推移は、右記の通りです。(令和2年度 511名、令和3年度 527名、令和4年度 537名)
サポート会員養成講座にて、新たな会員様が活動デビューをする一方で、既存の会員様の退会もあり、登録者が入れ替わる状況です。開催数の増加と、幅広い世代の方々に登録に向けての広報に努めて参ります。
謝礼についてのご意見、ご要望につきましては、今後の課題として、行政に報告し、情報共有をすすめてまいります。

◎コロナが落ち着いた現在、保護者が発熱の場合にサポート利用できないのが、気の毒に思います。

【回答】

ご意見ありがとうございます。北区では、病児、病後児のサポート活動ができかねる点は、「会員の手引き」にて皆様ご存知のことと思います。また、ご指摘の通り、「会員の手引き」に記載はございませんが、同居家族が発熱の場合、お子様が無症状でも感染リスクがある点から、サポート活動は控えることを周知致しました。サポート会員様の感染や、複数サポートしている場合は、別のファミリー会員様へ感染が拡大する影響がございます。コロナウイルスに限らず、風邪、インフルエンザ、ノロウイルスなど、伝染性による症状の時はお控えください。

(参照:令和5年12月掲載「ファミアポ通信1月号」)

一方、保護者の伝染性でない不調時(例:怪我、骨折、持病や手術後などの体調不良、痛みなど)は、感染の影響がございませんので、サポートのご利用が可能です。

◎サポートを友人に紹介したいと思いますが仕事依頼が少ない状況ですすすめられない サポーター側から依頼情報等探せるよう希望します。匿名で地区名、年齢、依頼内容等の情報でサポーターからセンターに連絡する方法

【回答】

ご意見ありがとうございます。サポート会員様が、新規サポート依頼情報を、自由に閲覧できたり、自ら応募の意思を示せる取組みとして、「ファミサポ通信 12月号」(令和5年11月掲載)にて、「ボランティアサイトエール」の紹介をしております。(参照:<https://www.foryou-yell.net/>)

他のボランティア募集情報も掲載の為、上記サイトにアクセス後、検索BOX欄に「ファミサポ」と入力し、検索しますと一部の募集中の育児支援が閲覧できます。気になるご依頼がございましたら、センターまでお問い合わせいただき、紹介可能です。サポート会員様が主体的に情報収集できる仕組みを強化して参ります。